



2011年度日本ストレス学会賞

2011年度日本行動療法学会内山記念賞

## 大学院心理科学研究科坂野研究室の研究成果が 本年度2件の学会賞を受賞しました。

心理科学部教授 坂野 雄二

大学院心理科学研究科修士課程修了生の増田由依さん(現、帯広畜産大学学生相談室専任相談員)が在学中に作成した修士論文の成果を公表した論文(ストレス科学、第25巻所載)が2011年度日本ストレス学会賞を受賞しました。本論文は、中学生・高校生のストレス対処モデルを検討し、ストレス対処行動の評価方法を開発した研究です。日本ストレス学会賞は、2006年度の金井嘉弘さん(現、東北学院大学講師)、2007年度の大澤香織さん(現、甲南大学講師)、2010年度の高橋高入さん(現、福島県立医科大学神経精神医学講座助教)に続いて4度目の受賞であり、2年連続の受賞です。

また、博士後期課程修了生の本谷亮さん(現、福島県立医科大学神経精神医学講座助教)が在学中に作成した博士論文の一部を公表した論文(行動療法研究、第37巻所載)が2011年度日本行動療法学会内山記念賞を受賞しました。本論文は、緊張型頭痛



本谷さん授賞式

患者の治療モデルを認知行動療法の立場から明らかにし、緊張型頭痛に対する心理学的治療法の確立を目指した基礎研究です。日本行動療法学会賞は、2007年度の岡島義さん(現、東京医科大学睡眠学講座助教)に続いて2度目の受賞です。

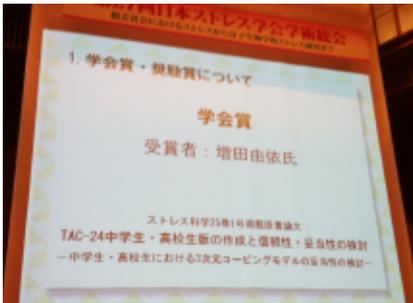
坂野研究室ではこれまで、2005年には、Elsie Ramos Memorial Student Research Award(アメリカ行動療法認知療法学会、金井嘉弘)、日本ストレスマネジ



本谷さん受賞挨拶

メント学会第4回学術大会賞(高橋高入)の2件、2008年には日本自律訓練学会JMI記念賞(坂野雄二)、日本自律訓練学会第10回池見奨励賞(古川洋和、現、帝京大学医学部公衆衛生学講座助教)、10th International Congress of Behavioral Medicine Poster Abstract Award(国際行動医学会、村椿智彦、現、東北大学大学院医学系研究科行動医学分野博士課程)の3件、2010年には日本心理学会国際賞功労賞(坂野雄二)を受賞しています。今回の受賞によって、2003年に大学院心理科学研究科で坂野研究室が発足して以来、坂野研究室の学会賞受賞回数は合計12件となりました。

札幌あいの里キャンパスで活躍する坂野研究室がストレスの基礎研究や認知行動療法研究のわが国の中心となっていることはうれしい限りです。



ストレス学会賞



増田さん授賞式



## 認定看護師研修センター修了式を行いました。

2011.12/8

12月8日(木)、2011年度認定看護師研修センターの修了式を行いました。

5月の入学時より7カ月わたる講義・演習・実習を経て、皮膚・排泄ケア分野13名、緩和ケア分野22名、がん化学療法看護分野8名、合計43名の研修生が、各教育課程を修了し、翌5月の認定看護師資格認定試験に挑みます。

多くの役員、ご来賓の見守り中、各分野の修了生代表が、認定看護師として医療の現場に立つことへの決意と、7カ月をともにした仲間たちとの絆の大切さを述べ、式を締めくくりました。

